

■ 仮設構造物の基本事項から設計、実施工までを体系的に学ぶことで、施工計画力の向上を図りました。



本体工事を構築するのに必要不可欠な仮設構造物について、講義と種々の簡単な仮設構造物の設計演習を通して、最低限知っておきたい基本事項から設計、実施工までを体系的に学ぶことで、施工計画力の向上を図りました。

なお、本研修はWeb会議システム（Zoom）を使用したオンラインセミナーとして開催しました。

- 1 日時 令和5年7月25日（火） 13：30～16：30
- 2 場所 Web会議システム（Zoom）によるオンラインセミナー
- 3 対象者 岐阜県内に本店が所在する建設関連企業の社員で、若手から中堅の技術者
- 4 参加者 19社 28名
- 5 内容

時間	研修内容	講師
13:00～13:30	（受付）Zoomの設定や操作について説明があります。13時20分までに接続してください。	
13:30～16:30	<ol style="list-style-type: none"> 1. 施工計画時における仮設構造物設計の重要性 2. 仮設構造物とは？ 実際の4現場を実例に仮設構造物の計画・設計・施工を解説する。 3. 仮設計画で考慮すべき現場条件 仮設計画・設計をする上で把握すべき現場条件（土質、その他の条件）を解説する。 4. 土工計画 土工計画、土量計算の方法を解説する。 5. 仮設山留・棧橋の設計方法 山留・棧橋楼の設計の解説 6. 仮設設計演習（山留・棧橋・深礎他） 	(株)建設経営サービス 堀田 孝氏
16:30	閉講(アンケート記入)	

- 6 主催 建設ICT人材育成センター（(公財)岐阜県建設研究センター内）
- 7 CPDS 3ユニット（認定講習）
- 8 受講者の感想

- ・実際の写真や動画解説が有り、わかりやすかった。
- ・色々な仮設工を計算を交えて教えてもらったのが良かった。
- ・設計計算することがあまりないため、資料を今後の計算に活かしたいと思う。

以上